

# CISSP の難易度

## 徹底解説

合格率・偏差値・他資格比較で射程圏内に  
合格率推定 20 ~ 30%。学習戦略と年収への影響を解説



受験料 11 万円…怖いでしゅ

正体を知れば対策できる





# セキュリティプロ・フリーランス

登録・利用 完全無料



## 最高月収150万円

月額80万円以上の案件が

**80%以上**を占める高単価



## リモート率80%以上

フルリモート対応可能案件多数

**自由な働き方**を実現



## 専門特化サポート

セキュリティ領域に精通した

**専任エージェント**が伴走



## フリーランス案件マッチング

- ✓ 高単価案件から長期安定稼働の案件まで多数保有
- ✓ 脆弱性診断、SOC構築、ゼロトラスト導入など幅広い専門案件
- ✓ 面倒な営業活動・単価交渉・契約手続きは全て代行



## キャリアサポート

- ✓ 業界に精通したエージェントがあなたの市場価値を最大化
- ✓ 独立支援（会社員から個人事業主、法人設立までサポート）
- ✓ 定期的な技術情報共有会、起業支援パックの提供



支払サイト

月末締め翌月払い (30日サイト)



案件参画スピード

2週間～1カ月程度

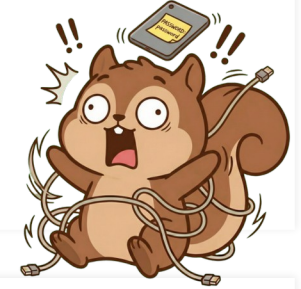
詳細を見る →

# ● CISSP 試験概要 (最新版)



試験形式・問題数

CAT 方式・100 ~ 150 問・制限時間 3 時間



受験料・合格ライン

749 ドル (約 11 万円) ・ 1000 点中 700 点



最大の特徴

出題数が受験者ごとに変動する CAT 方式。正解すると次の難易度が上がる

# ● CISSP 認定に必要な要件



実務経験

8 ドメイン中 2 分野で 5 年以上の有給実務経験が必要



エンドースメント

ISC2 認定資格保有者 1 名の推薦が合格後に必要



救済制度

合格すれば「Associate of ISC2」として経験を積める



# ● 合格率・偏差値で見る難易度



推定合格率（初回）

20 ~ 30%（業界推計・非公式）



推定偏差値

67 ~ 70 程度（上位 2 ~ 5% 相当の水準）



注意点

ISC2 は合格率を非公開。CAT 方式の性質上、均一な算出自体が困難

# ● CISSP が難しい 5 つの本質的理由

1

## 出題範囲の広さ

8 ドメインを横断する膨大な範囲。特定分野の深掘りだけでは合格できない設計

2

## マネジメント視点

技術的正解ではなく「組織として最適な判断」を選ぶ高度な思考力が必要

3

## CAT 方式の負荷

問題数が変動し手応えと合否が一致しない。メンタル管理も合否を左右する

4

## 高額な再受験費

1 回落ちるたびに約 11 万円。十分な準備なしで臨む金銭的リスクは大きい

5

## 英語力の壁

日本語試験もあるが原書・教材の多くは英語。英語での情報収集力も合否に影響



## ● 8 ドメインの出題比率と学習優先度



最大：ドメイン1

セキュリティとリスク管理 16%。他ドメインの土台となる最重要領域



ドメイン3～7均等配分

各 12～13% でほぼ均等。1分野の集中学習だけでは合格できない



学習の鉄則

まずドメイン1を固め、出題比率を見ながら弱点ドメインを順番に潰す

# ● CISSP vs 情報処理安全確保支援士

## CISSP

### 国際通用度 最高水準

- ・ 受験料：約 11 万円
- ・ 実務 5 年必須
- ・ マネジメント視点重視
- ・ グローバル認知度が高い

VS

## 情報処理安全確保支援士

### 取得コスト 圧倒的優位

- ・ 受験料：7,500 円
- ・ 実務経験不要
- ・ 技術知識の正確性重視
- ・ 国内限定の評価

### 選択の軸



国際キャリアなら CISSP。コスト重視・国内中心なら支援士から着手

# ● CISA ・ CISM との役割分担

## CISA (IT 監査特化)



対象領域

IT 監査・保証・ガバナンス



受験料

575 ドル (ISACA 会員)



向いている人

監査・保証職を志す人

## CISM (マネジメント特化)



対象領域



受験料



向いている人

迷うなら CISSP が一番つぶしが利く



# ● 不合格者に共通する 3つのパターン



## 技術偏重型

技術は熟知でもマネジメント視点が欠如。得意分野でも失点するケース



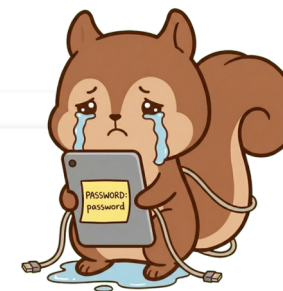
## 演習不足型

公式ガイドを通読だけして実践的な問題演習をこなしていない



## 時間配分ミス

序盤に時間をかけすぎ後半が駆け足になり得点を取りこぼす



3パターンとも事前に把握して対策できれば合格率は大きく改善する



# ● 合格のための4フェーズ学習計画

1

## 1ヶ月目

ドメイン1「リスクマネジメント」から着手。全体の土台となる概念を固める

2

## 2ヶ月目

ドメイン3～5（エンジニアリング・ネットワーク・IAM）を一気に攻略

3

## 3ヶ月目

残り4ドメイン（資産管理・テスト・運用・開発セキュリティ）を仕上げる

4

## 最終2週間

フル模擬試験を複数回実施し弱点ドメインを集中補強する

期限を先に決めてしまえ



# ● 独学 vs 公式トレーニング

## 独学

総額：約 13 ～ 15 万円

- ・ CBK ガイド + Boson 模試が主軸
- ・ 3 ～ 6 ヶ月の自己管理が必要
- ・ 実務 5 年超の経験者に向く

VS

## 公式トレーニング

総額：約 60 ～ 70 万円

- ・ 5 日間で体系的に習得
- ・ 講師への質問機会あり
- ・ 研修制度活用で実質 0 円も

### 判断の軸



実務経験が豊富なら独学、体系的に学び直すなら研修制度を最大活用

# ● CISSP 取得後の年収・キャリア変化



年収プレミアム

非保有者比 10 ~ 25% 増。外資系で 800 ~ 1,500 万円クラスの要件に



グローバル市場評価

米国 DoD 8140 の必須資格。世界 16 万人超が保有するスタンダード



投資効果

受験料 11 万円で年収帯が 1 段上がる。取得コストを早期に回収できる資格

# ● まとめ



合格率 20 ~ 30% ・ 偏差値 67 ~ 70 。正しい戦略と 200 ~ 300 時間で十分に手が届く



マネジメント視点と CAT 方式への対策が合否を分ける最大のポイント



取得で年収 10 ~ 25% 増。今日から公式 CBK ガイドのドメイン 1 を開こう

## NEXT ACTION

まずは市場価値の無料相談・登録

[セキュリティプロ・フリーランス >](#)

